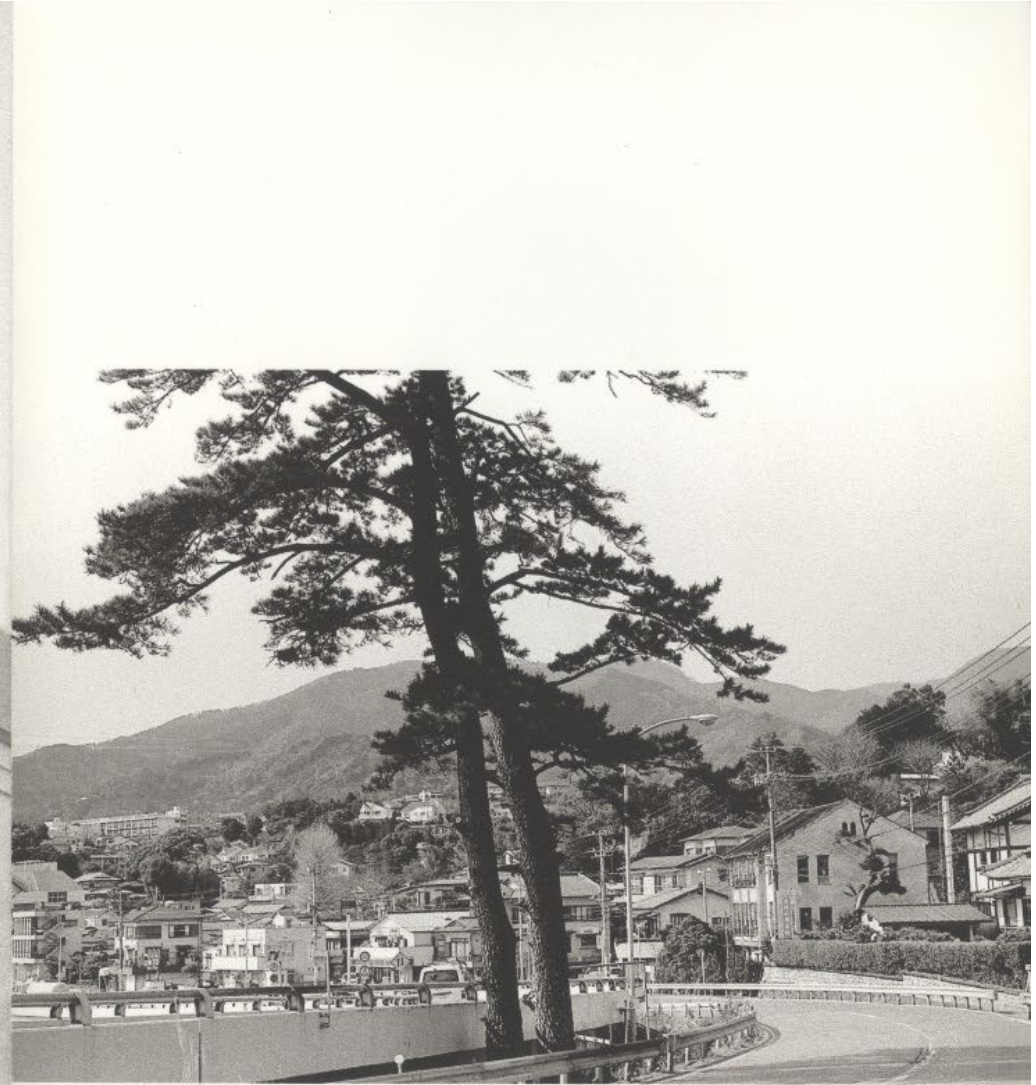
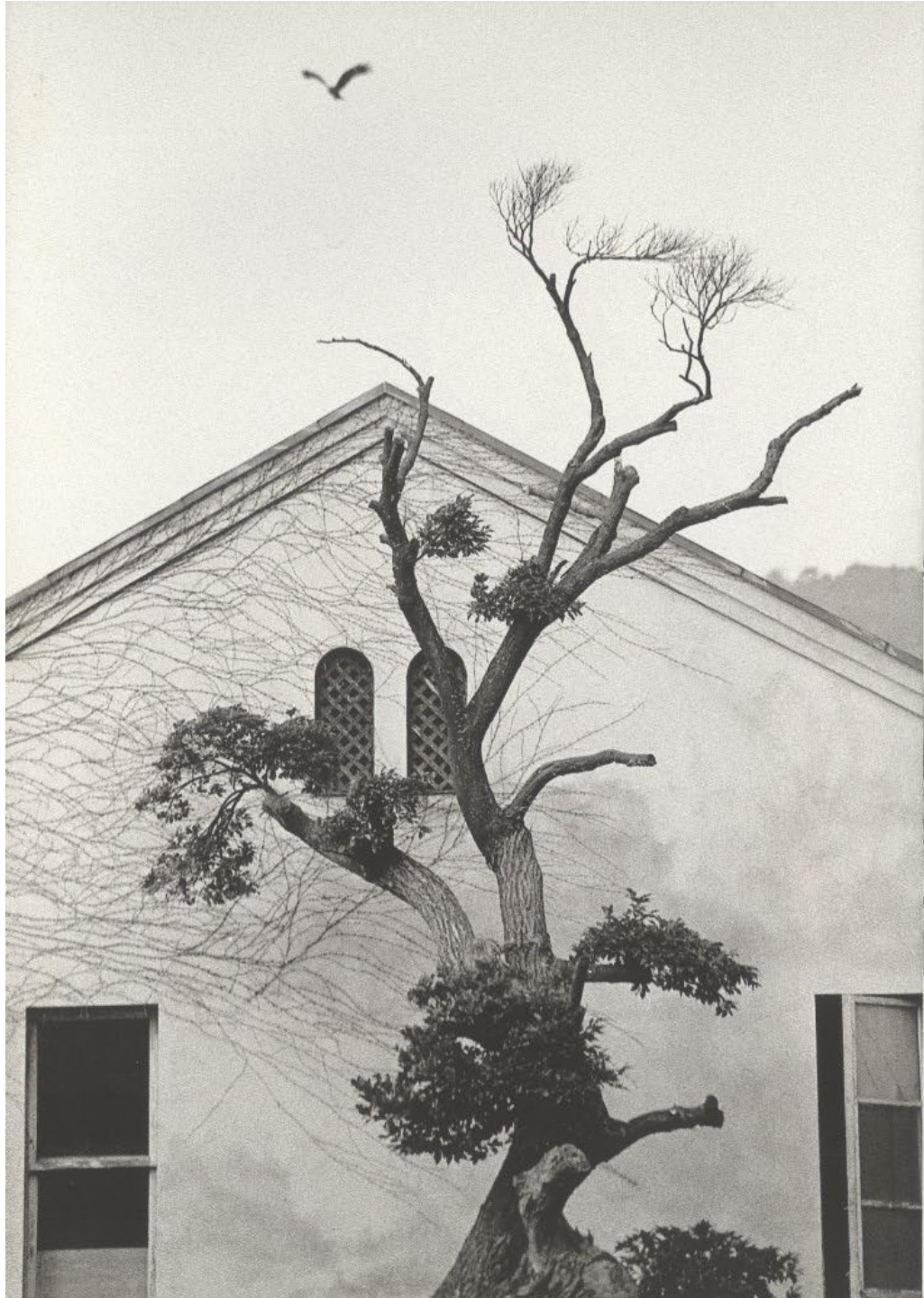


『臆病なビフォーアフター』

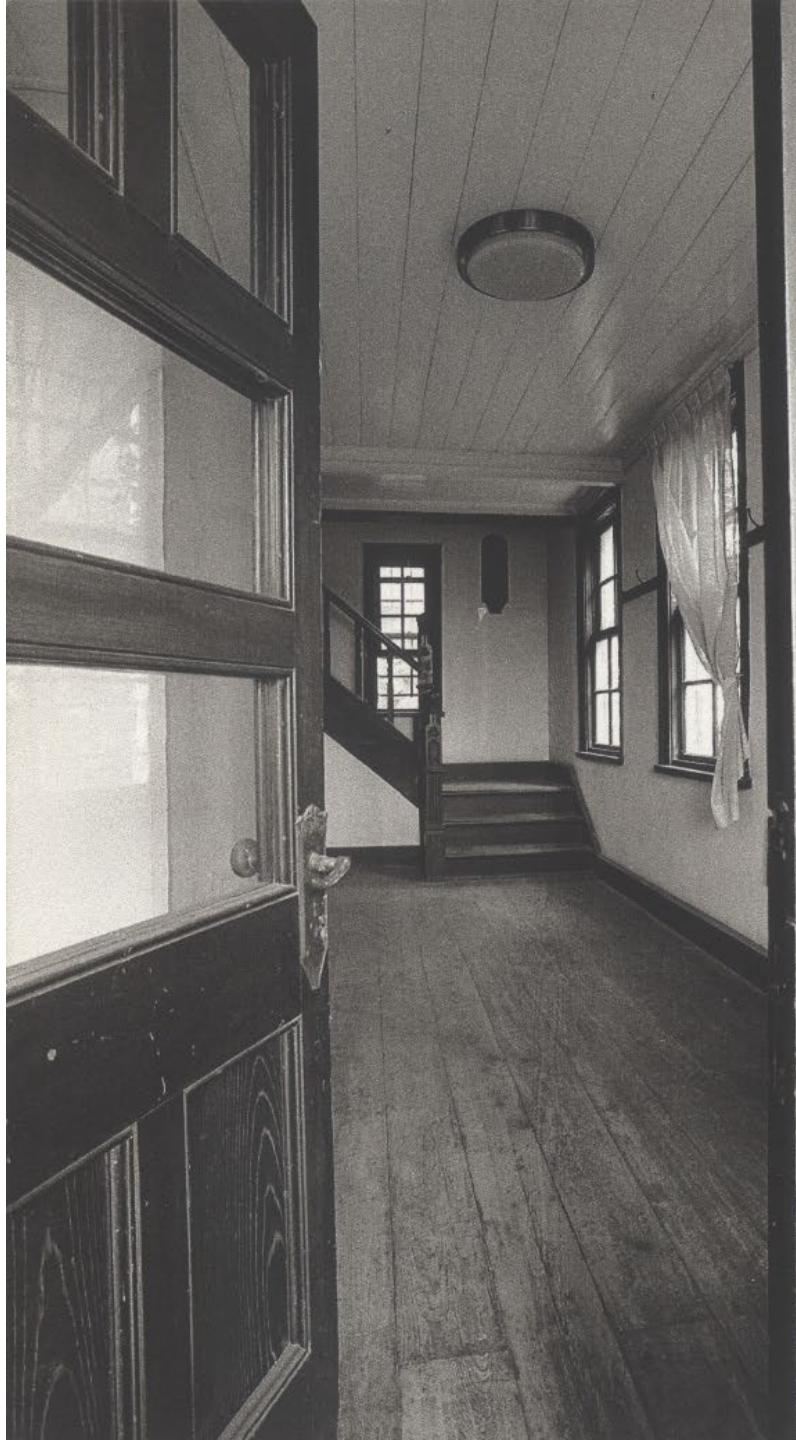
— 湯河原町吉浜洋館『銀河館』改修計画 —

2021.11.7

藤木隆男建築研究所

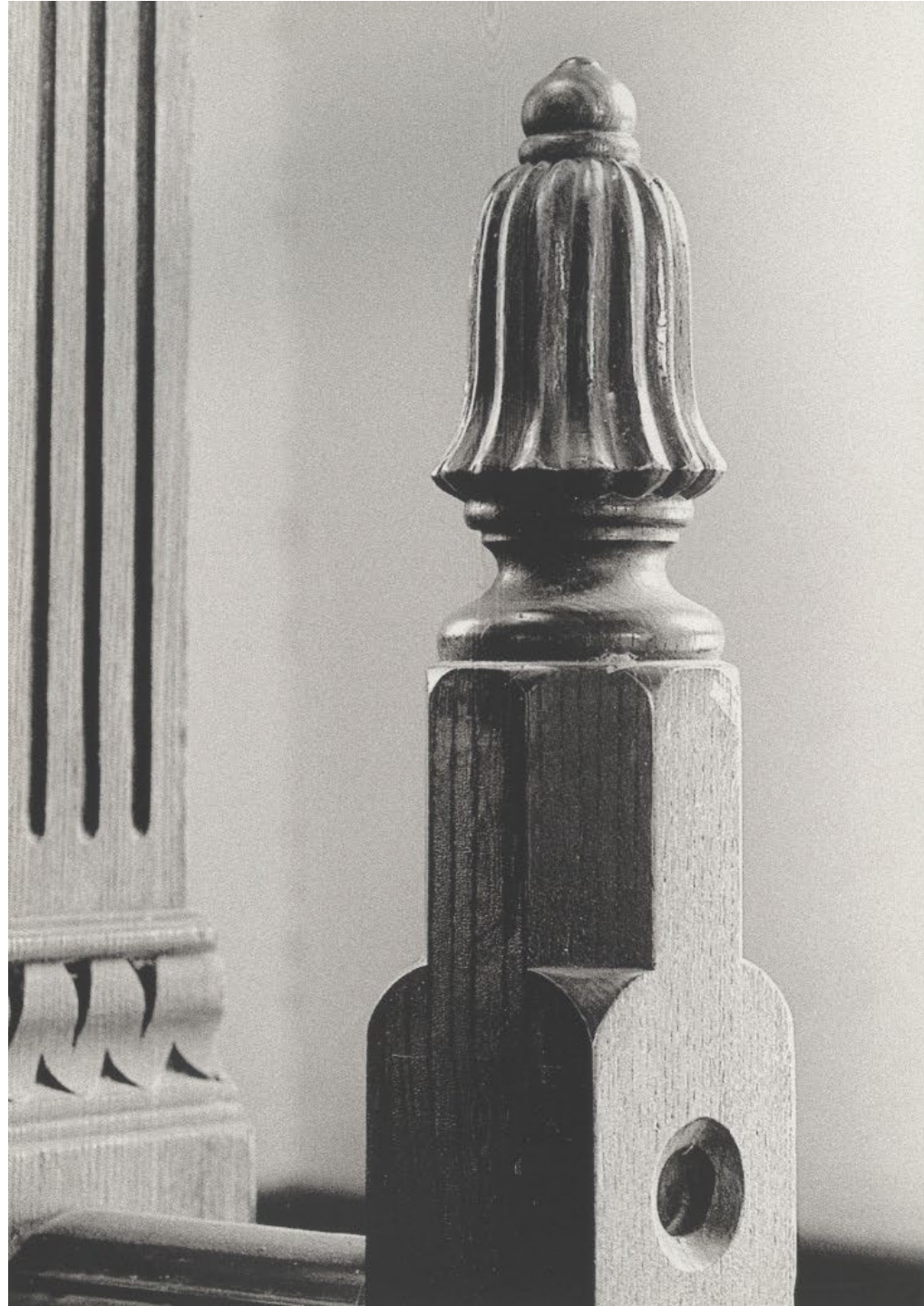






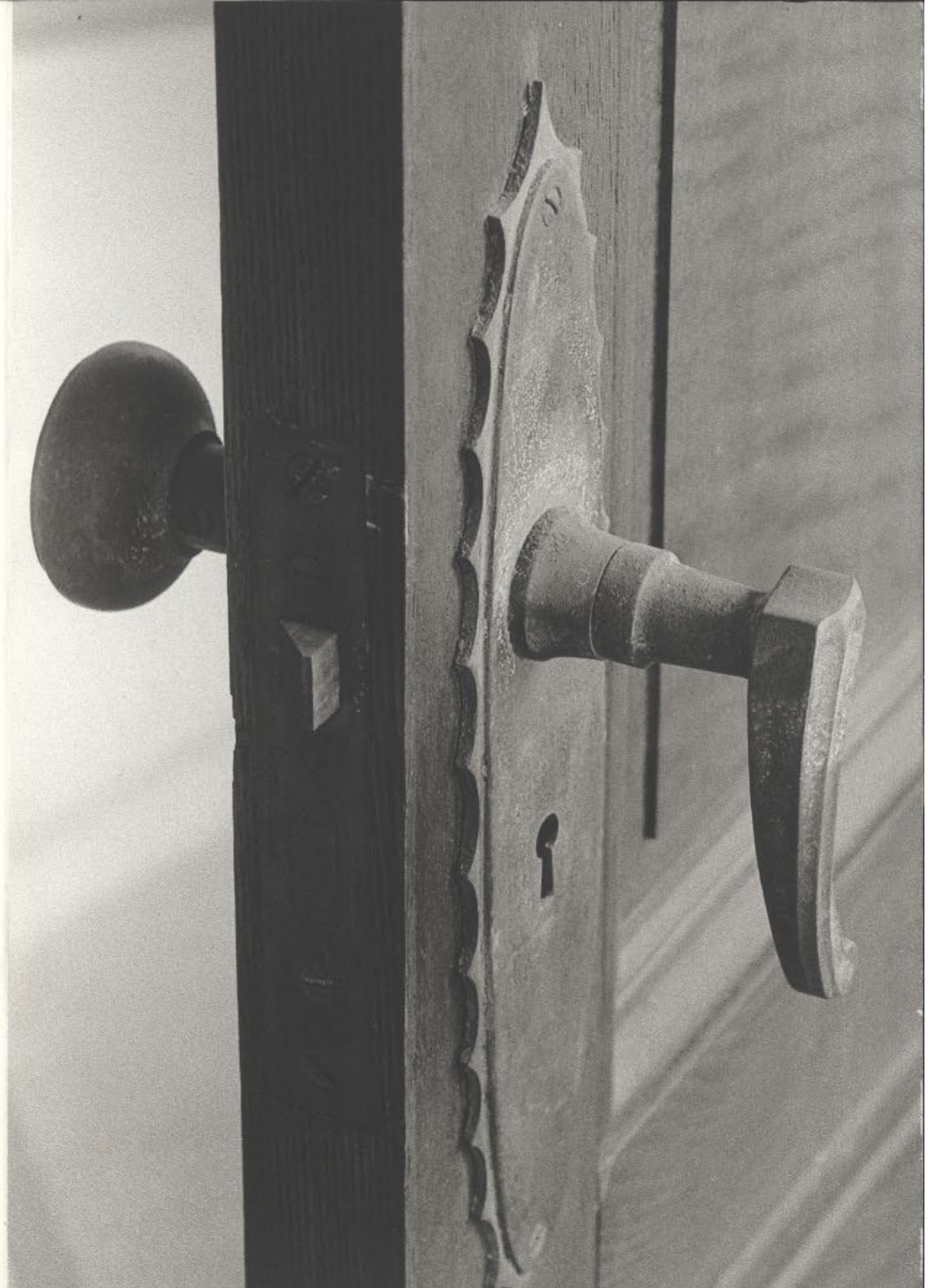


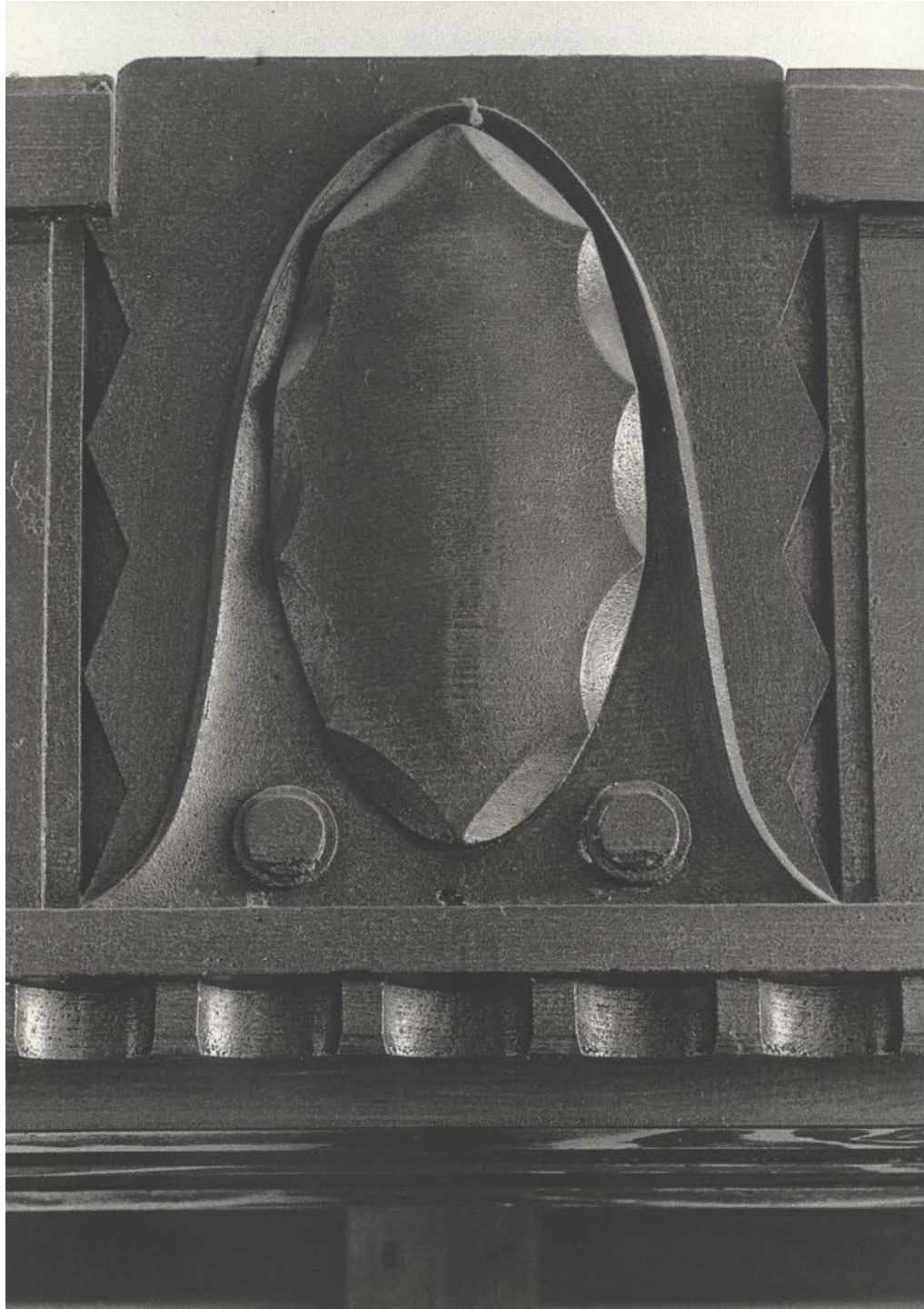


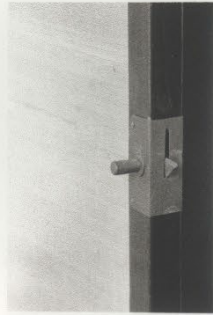


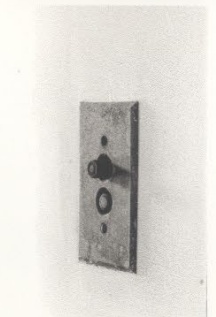
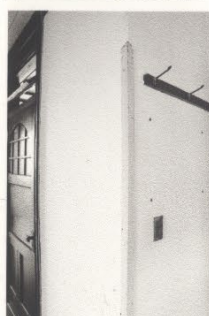
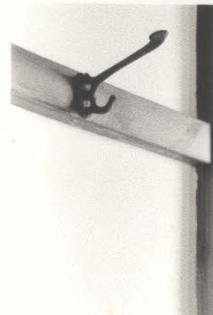
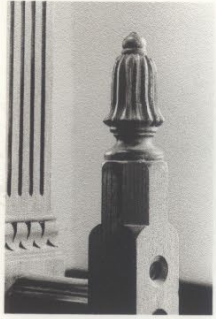














Ginga Kan 銀河館

悠久の夢の ”銀河館“

太平洋の大海原を眺め、潮騒の音を聴きながら、ゆったりとしたくつろぎの時間をお過ごしになってみませんか。

そんなひとときを皆様にお届けするために、神奈川県湯河原の吉浜海岸に“銀河館”は誕生しました。吉浜は、山上に梅林や、つつじの咲き乱れる「星ヶ山公園」があり、満天の星がきらめく町として知られています。

源頼朝が「吉き浜じゃ」と言ったと伝えられる吉浜海岸は真鶴岬と伊豆半島に囲まれた入り江のような海辺で、妹たちと少女時代を過ごした故里です。新鮮な海の幸や野菜、ハーブを使ったお料理や心癒されるスイーツを皆様に召し上がっていただけたらと願い、一階にレストランをオープンしました。

父が残してくれた小さな洋館が、偶然、“ジョサイア・コンドル”の初期の作品を楽しめる建物であることを知りました。そこで妹たちと一緒に、これを生かすことにしましたところ、各方面の方々のご協力をいただくことができ、皆様にご利用いただける“銀河館”としてよみがえりました。

“今田美奈子の銀河サロン”も開き、お食事会や催しその他で、新しい時代のサロン文化をお楽しみいただきたいと思います。

皆様のおいでを、妹たちとともに心からお待ち申し上げます。

太陽の光溢れる昼の海、空がうす紫色に染まる夕暮れから星の降る宵まで、大自然のふとこころにたゆたう“銀河館”での、さまざまなひとときが、皆様に悠久の夢と明日への生きる喜びをお届けできれば幸いです。

今田美奈子

MINAKO IMADA



歴史を大切にしたい豊かな空間

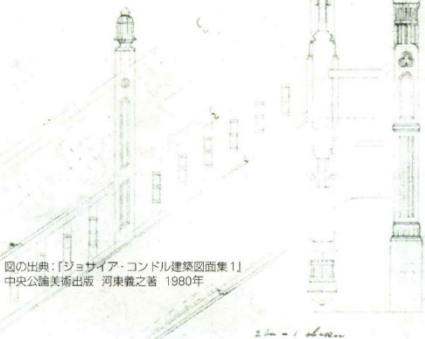
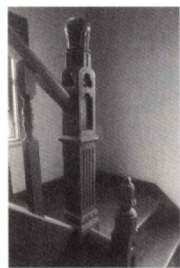
「銀河館」は日本に始めて本格的な西欧建築をもたらしたジョサイア・コンドルの作品を生かした木造洋館です。ジョサイア・コンドルの初期の作品、旧東京帝室博物館（上野博物館）の一部を利用し、昭和元年土田卯三郎医学博士が吉浜海岸に再構築し、令嬢の上野動物園古賀園長夫人の別荘として使われました。これを第二次世界大戦後、今田富雄が譲り受けました。和、洋、インド・サラセニック様式のモチーフを混合させたジョサイア・コンドルの作品は初期に限られたものであり、貴重な建築文化財といえます。この度、明治大学客員教授・建築家の藤木隆男先生のご指導のもとで修復され、日本の伝統文化と西洋文化、新時代の生活様式を融合させた新鮮な空間として再生いたしました。



Josiah Conder

◎ジョサイア・コンドル
一八五二年ロンドンに生まれる。明治一〇年一月、工部省の招聘により来日、工部大学校造家学科教授（工部省営繕局顧問兼務）となり、片山東熊、辰野金吾、曾禰達蔵らに建築学を教えた。明治二六年七月、前波くめと結婚。大正三年二月工学博士の学位が授与され、大正九年死去した。代表作に旧東京帝室博物館、鹿鳴館、三菱一号館など。

銀河館ではジョサイア・コンドルの初期の特徴である、擬サラセニック様式の重厚感の中に直線的新しさと優雅さを融合させた装飾を階段の手摺や扉などに見ることができます。



図の出典：「ジョサイア・コンドル建築図面集1」中央公論美術出版 河東義之著 1980年



吉浜海岸

◆インフォメーション

- *1階レストランはご予約いただきました方を優先させていただきます。
- *2階3階をご利用の折にはご予約をお願いいたします。
詳しくはお問合せください。
- *定休日/毎週月曜日



〒259-0312 神奈川県足柄下郡湯河原町吉浜1番地
Tel:0465[62]9000 Fax:0465[62]9111

東京オフィス ● 今田美奈子食卓芸術サロン
〒145-0071 東京都大田区田園調布3-6-1
Tel:03[3722]8911(代) Fax:03[3722]7170



●お車で越しの場合

東名高速道路厚木IC～小田原厚木道路終点、小田原IC～西湘バイパスに入り終点、石橋ICで国道135号線に合流、そのまま直進し真鶴道路料金所で真鶴道路旧道方面に進み、途中真鶴駅を通り吉浜で下車（小道地藏堂隣） ※尚、駐車場は台数に限りがございます。

●電車でお越しの場合

JR東海道本線「真鶴」駅よりタクシーで5分 JR東海道本線「湯河原」駅よりタクシーで7分
「熱海」駅よりタクシーで10分



1階★レストラン銀河館



太平洋を目前にしたレストラン銀河館では、新鮮な海の幸や自然の野菜、ハーブ等、こだわりの材料で、ヘルシーで心癒されるお料理やデザートをご召し上がっていただけます。家庭的な雰囲気の中で、その季節やその日の材料を生かして作り上げるメニューをお楽しみください。（着席数/30席）

◎ランチタイム 11:30～14:00

ランチコースメニュー ¥2,625 ¥3,675 ¥5,250

◎ディナータイム 17:30～20:00（ラストオーダー）

ディナーコースメニュー ¥3,675 ¥5,250

※ランチ・ディナーコース共、¥7,350 ¥10,500の特別メニューはご予約ください。

※全て消費税込みのお値段です。

2階★銀河館サロン



サロンコンサート、展示会、懇親会、セミナーやクラス会などのお集まりから、ご家族の記念日やパーティーなど大切なお仲間と過ごすひとときにお使いいただけるスペースです。お茶やお食事と共に、サロンコンサートやお料理講習など皆様にお楽しみいただける銀河館サロン主催の催しも行います。

◆今田美奈子の銀河サロン◆

海辺の自然のふところに抱かれながら、癒しの美学をテーマにさまざまな食卓の夢と文化を学び、銀河館ならではの素敵なお料理やお菓子をお楽しみいただく新しいサロンです。短い期間で多くを学んでいた国内短期留学サロン（2～3日間）も企画しています。

*その都度ご案内をいたしますので、ご希望の方はお申し出ください。

3階★銀河館サロンジャポネ



さまざまな変化する太平洋の大海原を眺めながら、ゆつくりと時の流れを楽しむ空間です。プライベートタイムをのんびりお過ごしいただけます。広々とした和室ならではのセミナーや催しにもご利用いただけます。



Shibuya Station, Tokyu Kaikan, Tokyu Bunka Kaikan

1954, 1956 Tokyo
 渋谷駅：東急会館，東急文化会館



On Completion 竣工当時

The Tokyu Kaikan building includes stations for various railways and subway lines. Screening the JR tracks is a terminal building department store adjoining the Toyoko Line terminus. It is a complex building housing the Toyoko Hall on the upper floors and is joined to the old Toyoko Department Store by a connecting covered bridge at third floor level adjacent to a subway lines, which runs above ground here.

The 43 meter high Tokyu Kaikan was passed as a comprehensive scheme including a square, and it was the first building to exceed the 31 meter limit which was in force in Tokyo at the time. In addition to this it marked the start of a means of urban improvement focused on a terminal building such as this.

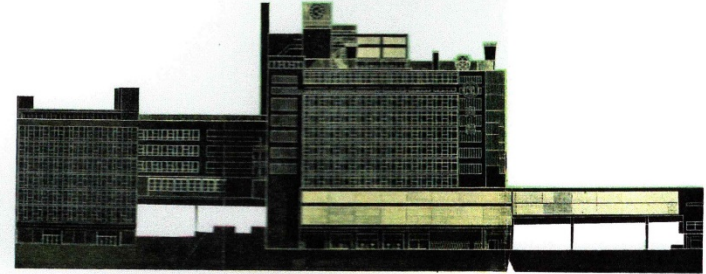
This building also marked the first use of pre-stressed, pre-cast concrete panels for the exterior and the use of an aluminium curtain wall, and new ground was also broken in the planning of the structure for the connecting bridge and in the acoustic planning for the Toyoko Hall.

東急会館は、国鉄線、地下鉄線、玉川線、京王帝都井の頭線の総合駅を含む公共部分の上に百貨店、東横ホールを持ち、地下鉄線上を3層の跨線廊によって隣接する旧館と結ぶという複雑な機能を持ったターミナルビルであった。地上43mの高さを持つ東急会館は広場を含めた総合計画によって建築審査会を通過し、当時の31m建築高さ制限を越えた東京における最初の建築となると同時に、ターミナルビルを拠点とする都市改造手法の出発点となった。また当時としては最初のPSプレキャストコンクリートによる外壁とアルミカーテンウォールの採用、跨線廊の構造計画、東横ホールの音響設計に新しい試みがなされた。

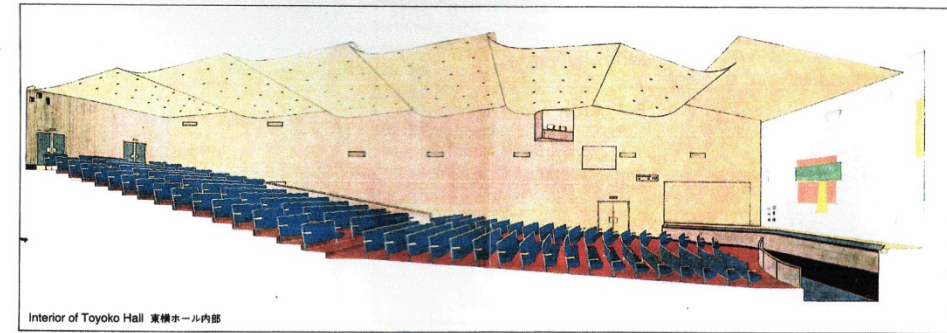
- History of Construction and Improvements**
- 1954 Completion of Tokyu Kaikan
 - 1956 Completion of Tokyu Bunka Kaikan
 - 1960 Completion of Shibuya Station of Keio-Toei Dentetsu
 - 1970 Completion of Shibuya Station West Building
 - 1978 Improvement of Banquet Hall of Tokyu Bunka Kaikan
 - 1986 Improvement of Tokyu Bunka Kaikan
 - 1989 Improvement of Tokyu Department Store
 - 1991 Improvement of Banquet hall of Tokyu Bunka Kaikan
- 建設・改修経緯**
- 1954年 東急会館(東急百貨店西館、當田地下鉄、旧東急玉川線渋谷駅)竣工
 - 1956年 東急文化会館竣工
 - 1960年 京王帝都電鉄渋谷駅竣工
 - 1970年 渋谷駅西口ビル(東急百貨店南館、旧国鉄渋谷駅)竣工
 - 1978年 東急文化会館宴会場改修
 - 1986年 東急文化会館改修
 - 1989年 東急百貨店東横店改修
 - 1991年 東急文化会館宴会場改修



1992



Original Elevation
 計画立面図



Interior of Toyoko Hall 東横ホール内部



1946『新宿区立西戸山小学校』

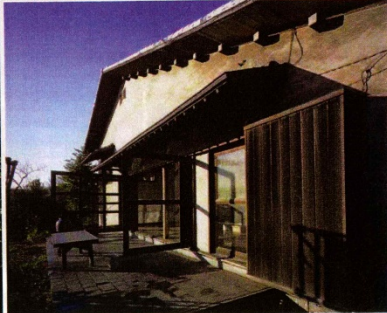
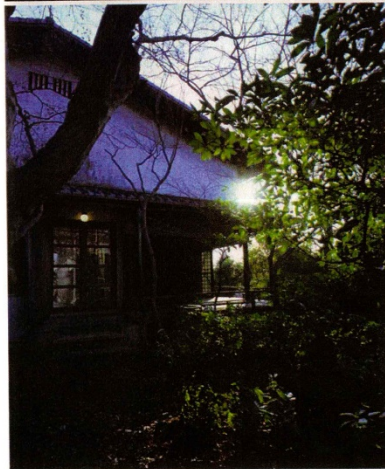




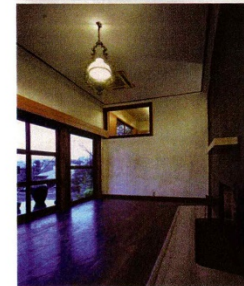


解体直前の旧飯箸邸

撮影：吉村行雄／2006年12月



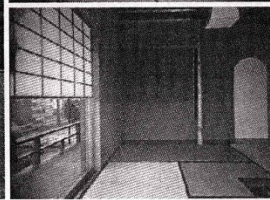
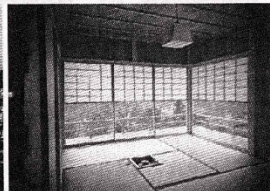
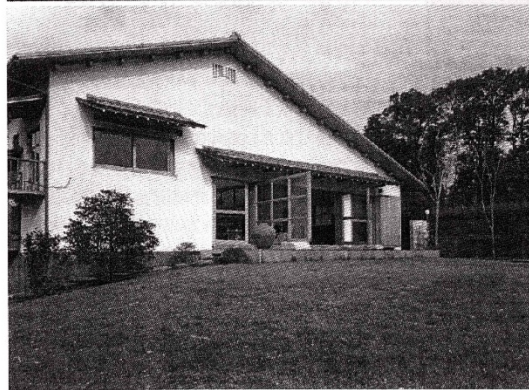
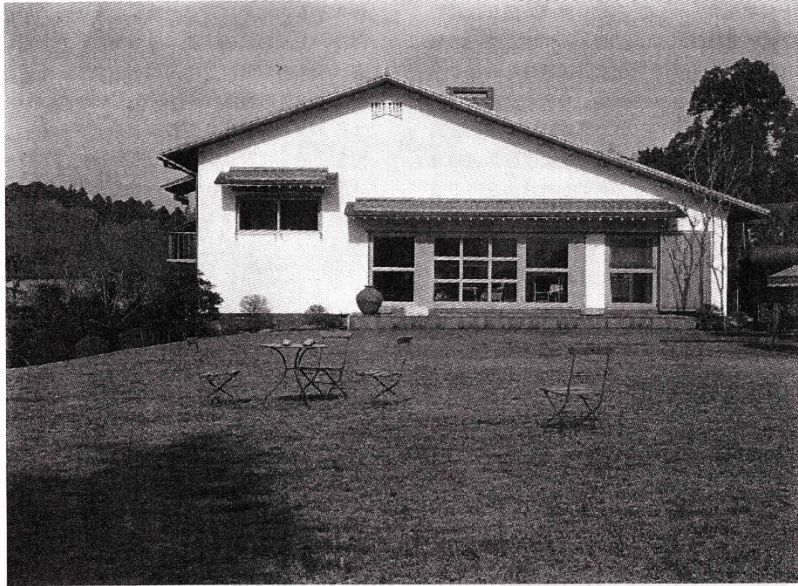
- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 |
|---|---|---|
1. 南側正面外観
 2. 鬱蒼とした樹木に囲まれた茶室／内玄関
 3. テラスに開放された居間ガラス大扉
(選択・伝統・創造展に出品された、
C・ペリアンのテーブルが置かれている)



- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
|---|---|---|---|---|
4. 居間・食堂内観全景（俯瞰）
 5. 同上（暖炉まわりから中2階寝室を見る）
 6. スキップする居間・食堂（左）と寝室（右上）
 7. 茶室正面（床の間と茶道口）
 8. 茶室（雪見障子／溝縁）

竣工当時（1）

撮影：Haar Ferenc

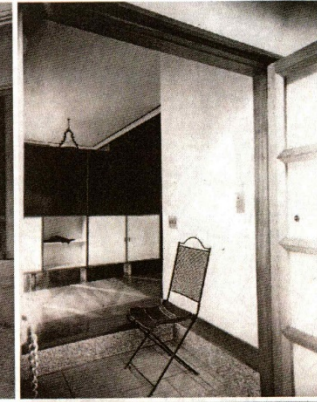
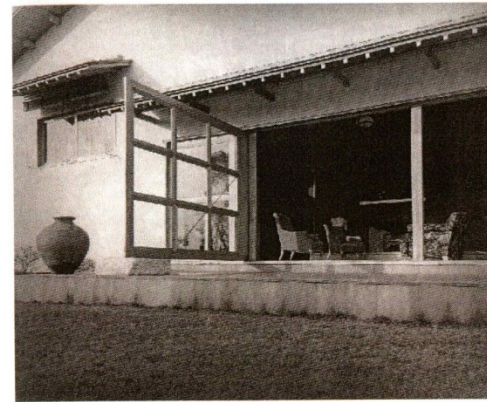


1	
2	3
	4
	5

1. 南側全景
2. 南西よりの見上げ
3. 茶室から等々力溪谷をのぞむ
4. 茶室床と雪見障子越しに倉を見る
5. 内玄関と溝縁

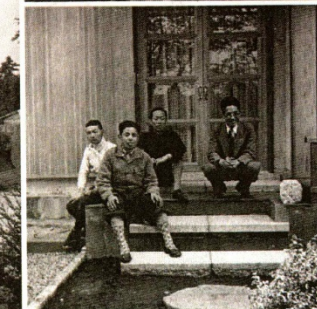
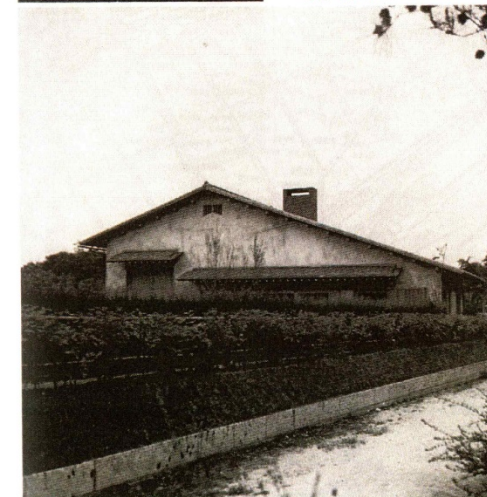
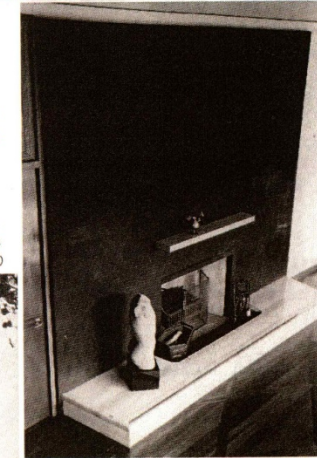
竣工当時（2）

撮影：Iのみ Haar Ferenc、その他不詳



1	4
2	5
3	6

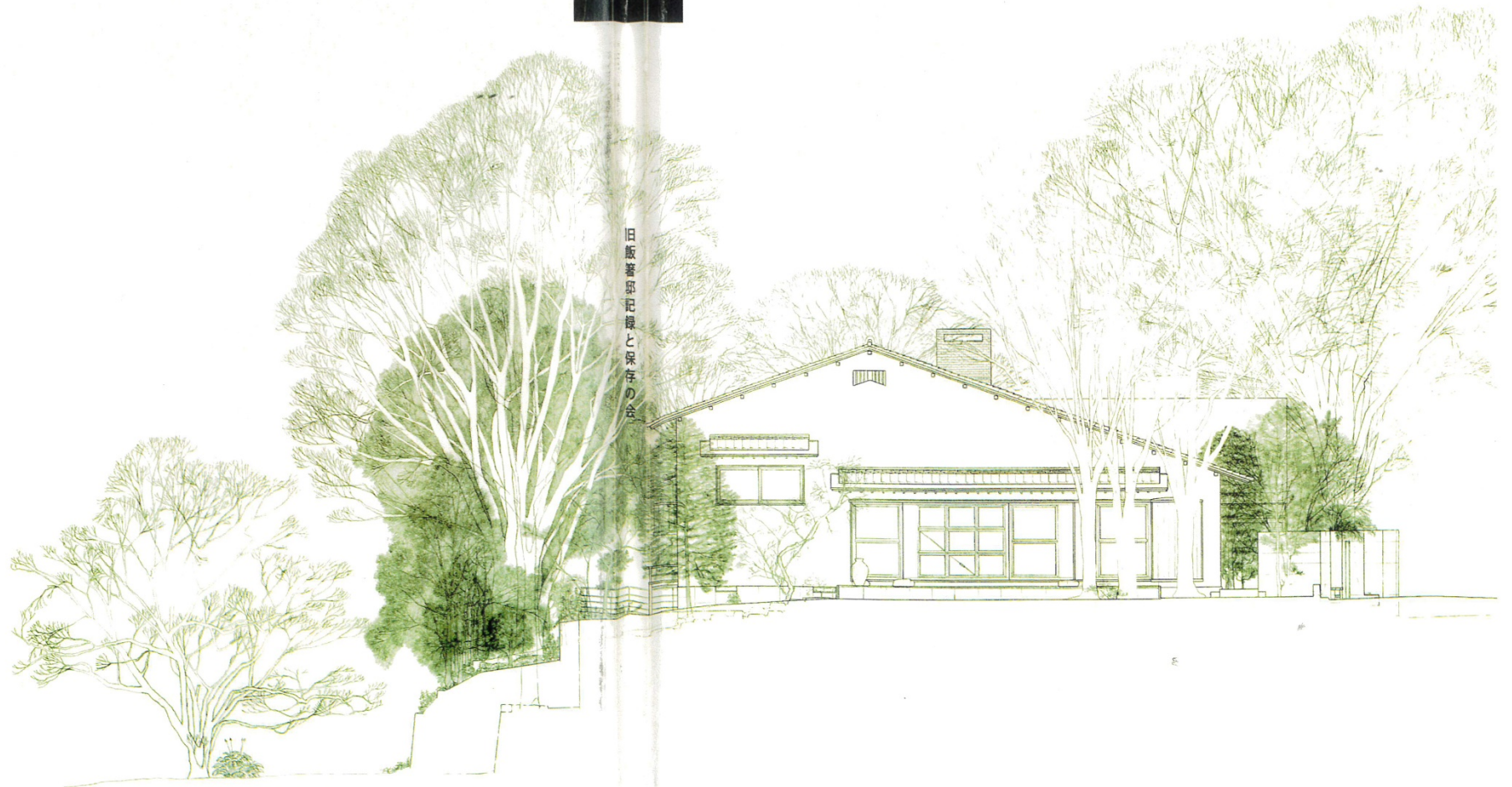
1. テラス越しの開放された大原
 2. パネル付大原のみられる全景
 3. 道路沿いの塙生垣と柴垣
 4. 玄関ごしの間仕切収納家具
 5. 暖炉と仙台石磨出し壁
 6. 内玄関と現場関係者
- （右奥：駒田知彦 / 坂倉建築事務所
（当時の事務所名義）
手前：渡辺常雄 / 大和田工務店）



旧飯箸邸の記録と保存 活動報告書

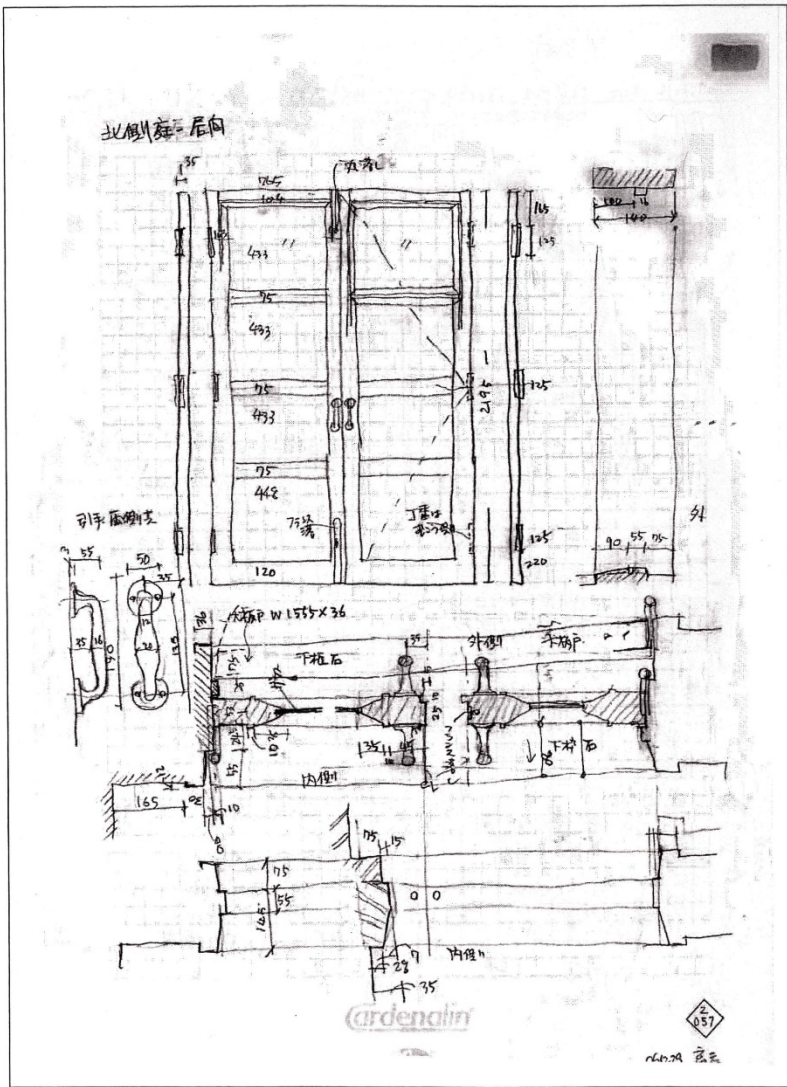
旧飯箸邸の記録と保存

活動報告書



旧飯箸邸記録と保存の会

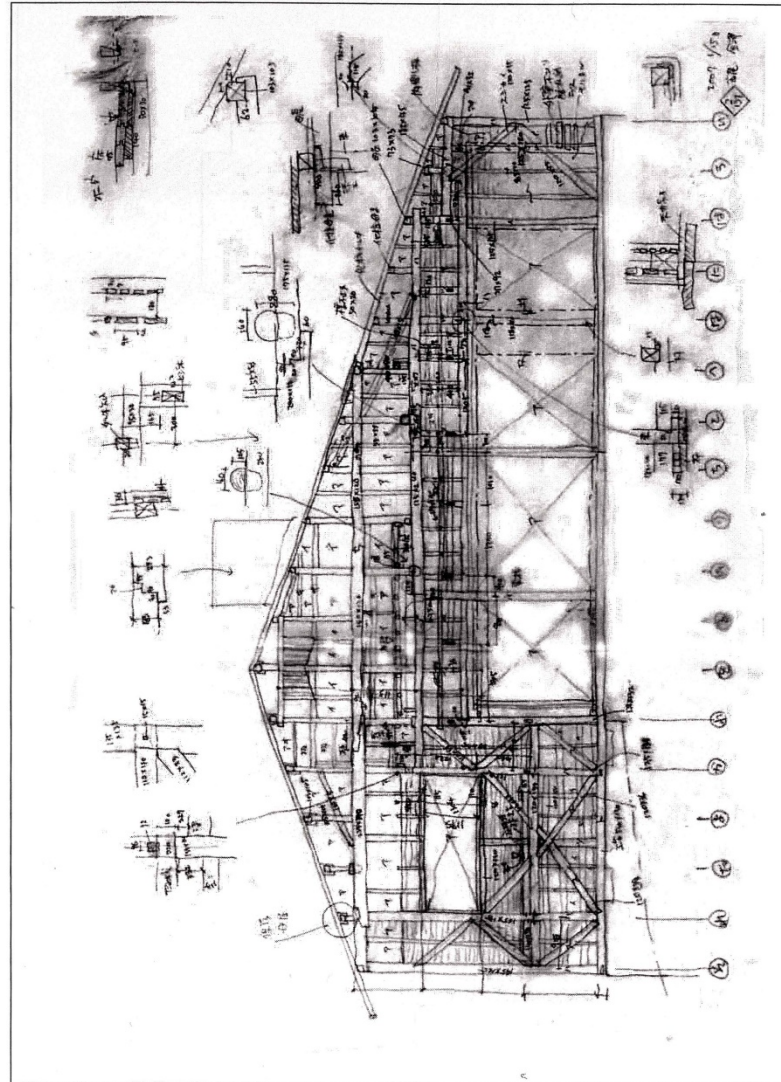
野帳抜粋 06



野帳番号 2057 寝室木製建具

寝室バルコニーへ出る扉。内観図であるが、そこに押し縁の詳細を付け加えている。

野帳抜粋 07



野帳番号 2131 外壁南面 軸組

外壁南面の軸組みを描いている。あらかじめ描かれている立面を下敷きにして、トレーシングペーパーに描いている。解体途中の、短時間のうちに行わなければならない、既に描かれていた立面をガイドに、軸組みをスケッチしている。寸法を測るのは足場の上で行わなければならないため危険な作業であった。



南側外観

提供 坂倉アトリエ



和室ダイニング内観

提供 坂倉アトリエ



居間ダイニング内観

提供 坂倉アトリエ

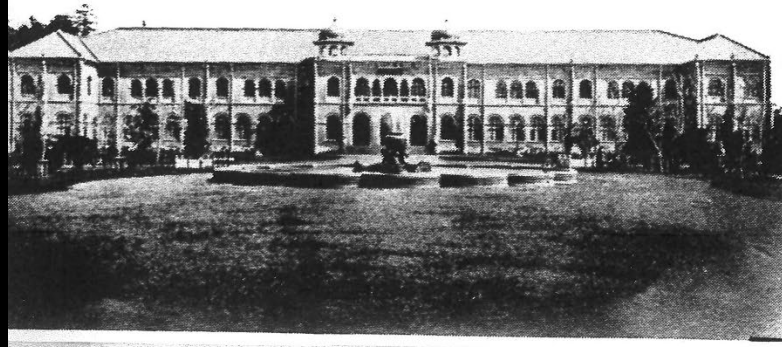


洋室ダイニング内観

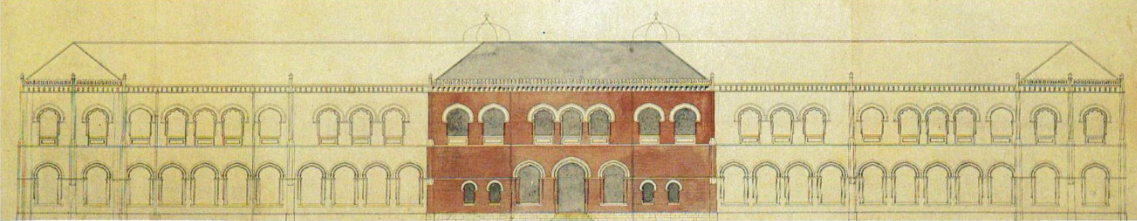
提供 坂倉アトリエ



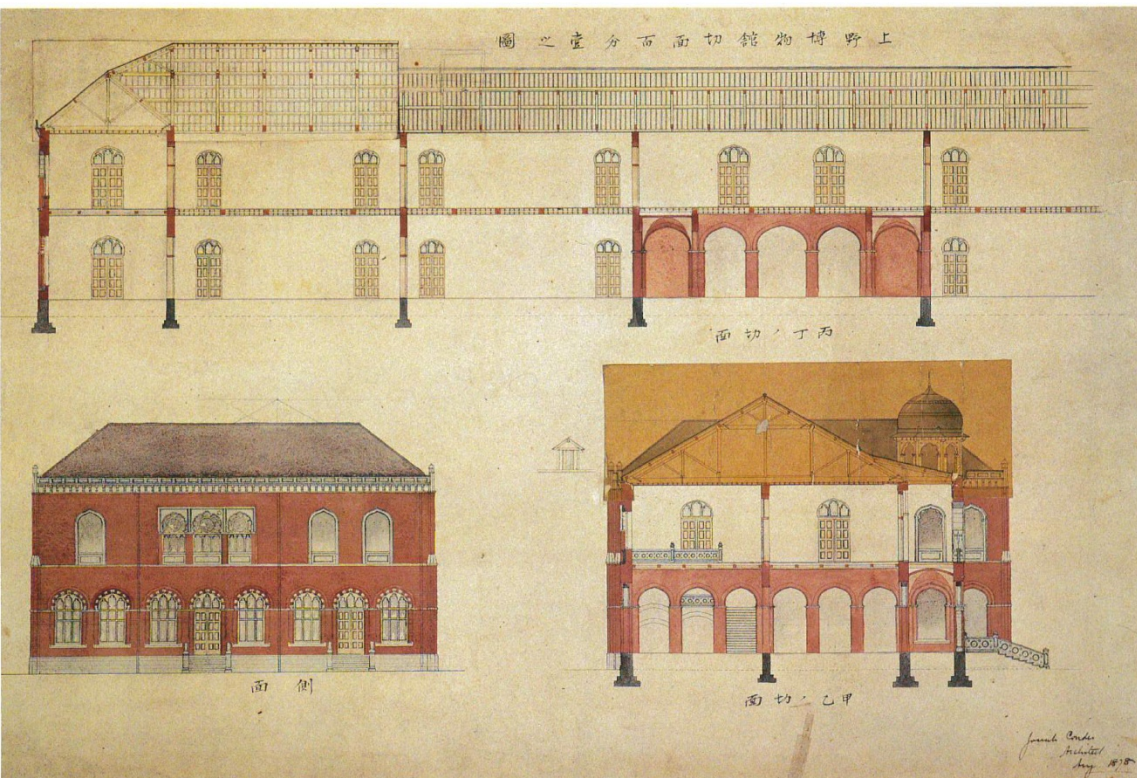




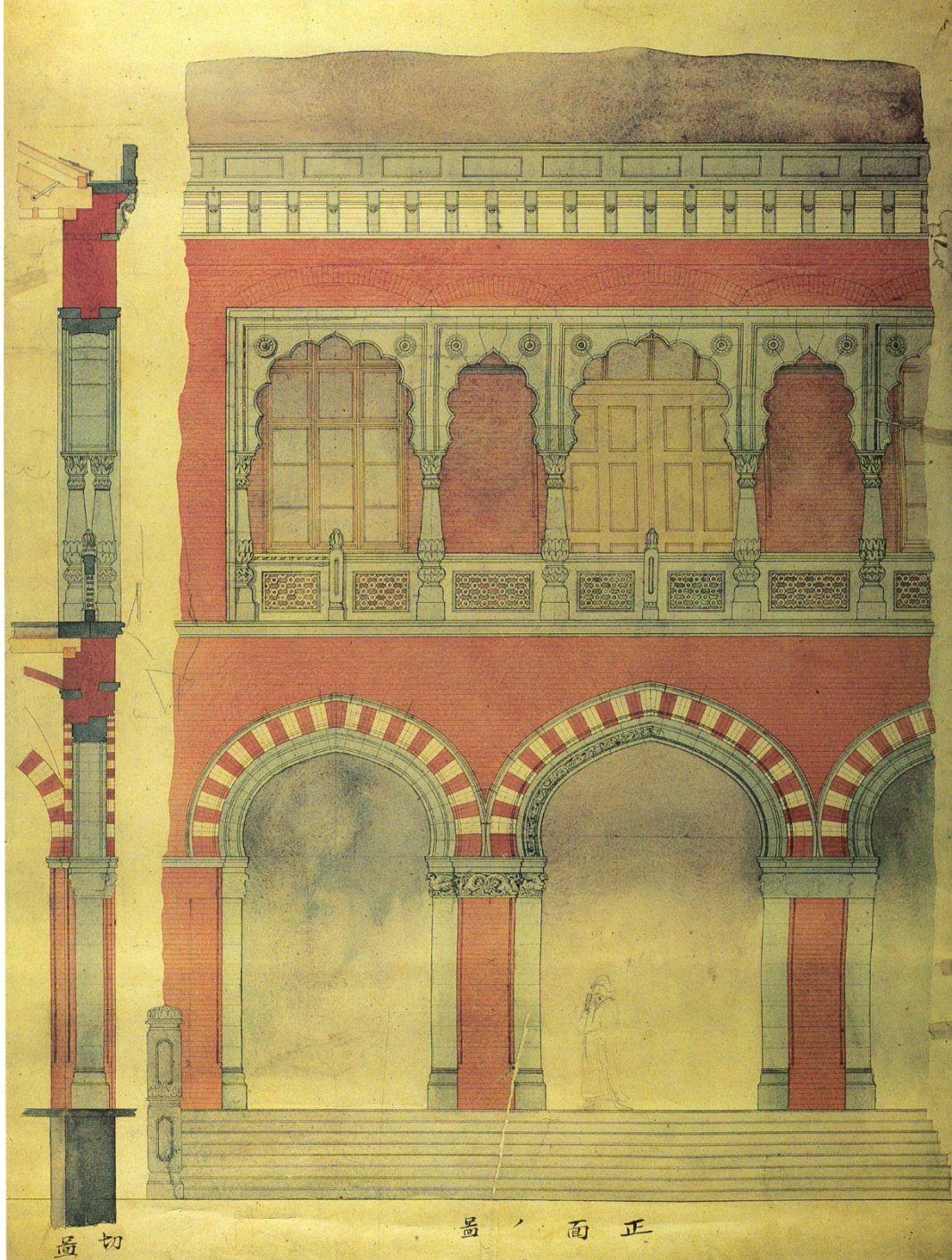
ジョサイア・コンドル



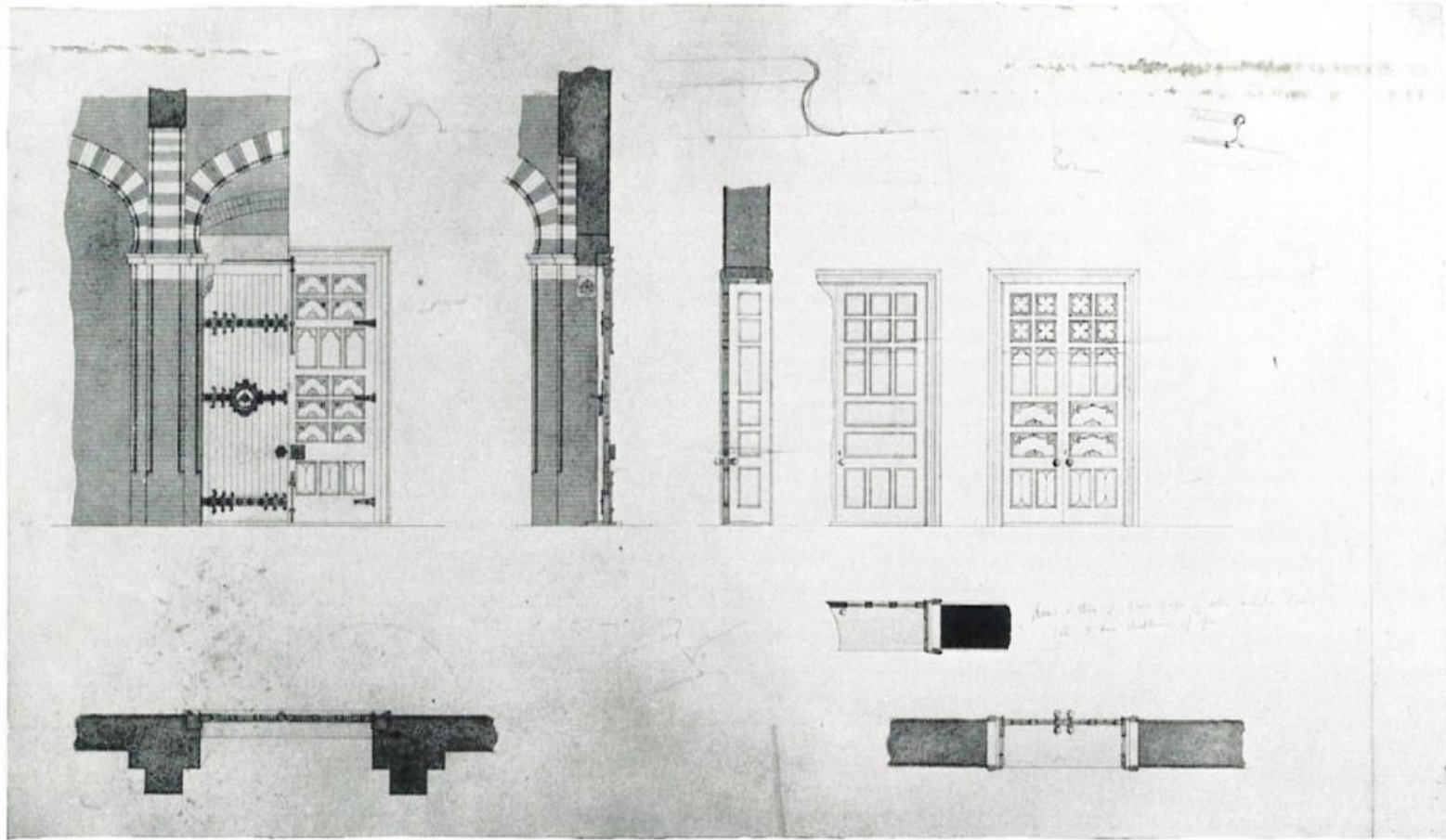
3-4 上野博物館 立面圖(背面)



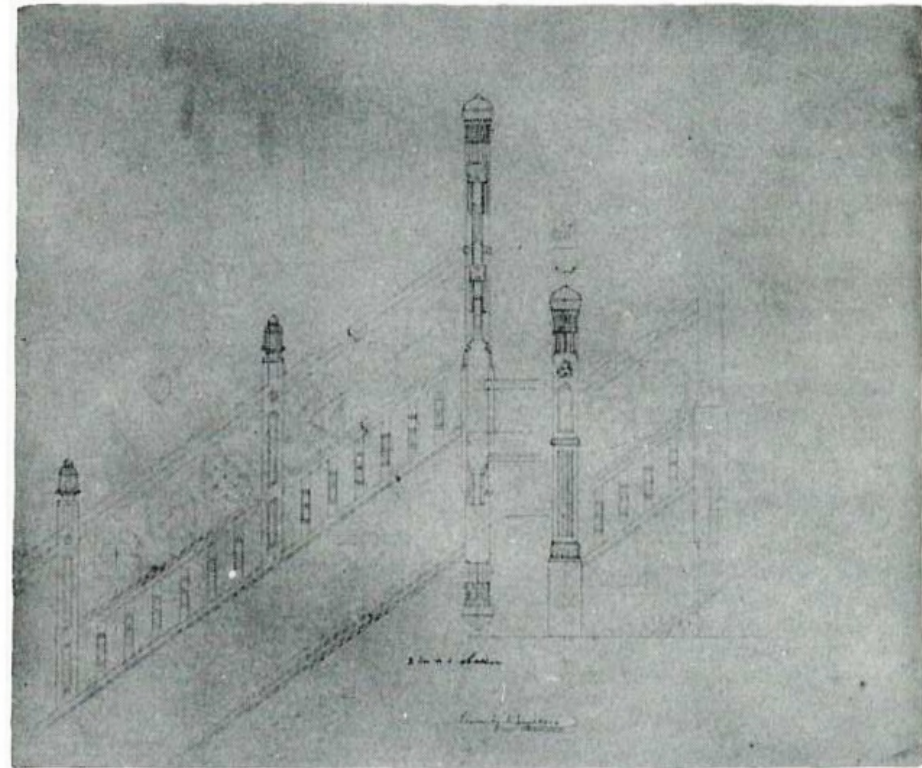
3-5 上野博物館 断面圖(縱、橫)、立面圖(西面)



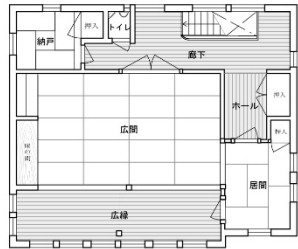
3-6 上野博物館 正面中央部立面圖、設計圖



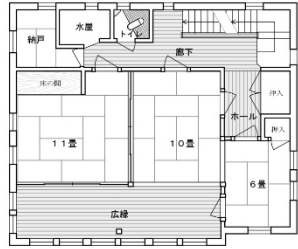
3-45 1階玄関ホール展示室境扉及び内部扉詳細図 87.0×52.2



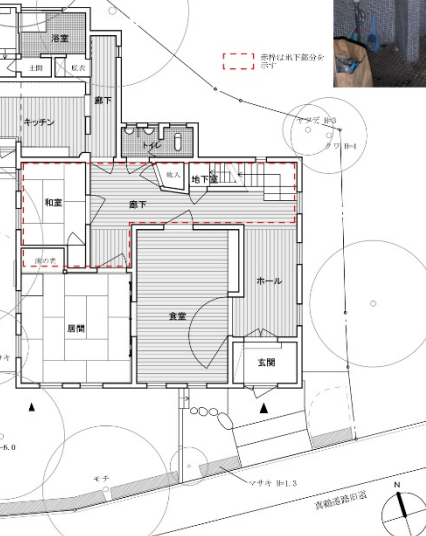
3-44 翼屋階段手摺詳細図 66.4×55.2



3階平面図 1/200



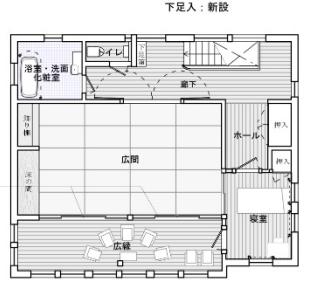
2階平面図 1/200



1階平面図 1/200



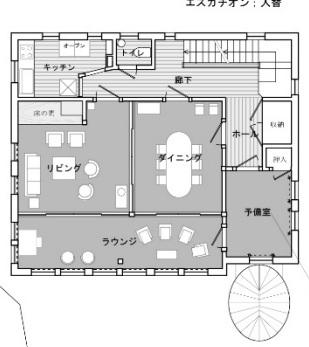
- トイレ：全面改修**
- 床：フLOORリング張り、0F
 - 扉：木製0F
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
 - 設備一式
- 浴室・洗面・化粧室：納戸を改修**
- 床：目印防水、モザイクタイル張り
 - 壁：珪藻土
 - 天井：SOP塗装
 - 設備一式
- 広間：内装改修**
- 床：タタミ置き替え
 - 扉木：クリーニング、色合わせ
 - 壁：珪藻土
 - 天井：クリーニング、一部和紙張り
- ガラス戸：新設**
- 広縁：内装改修
 - 床：タタミ
 - 扉木：クリーニング、色合わせ
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
 - 天井内エアコン隠蔽



- 廊下・ホール：内装改修**
- 床：タタミ置き替え、色合わせ
 - 扉木：木製0F
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
 - 設備一式
- 寝室：和室を改修**
- 床：タタミ置き替え、0F
 - 扉木：木製0F
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
 - エアコン設置
- エスカレーター：入替**

3階平面図 1/200

- キッチン：納戸・水屋を改修**
- 床：フローリング張り、0F
 - 扉木：木製0F
 - 壁：珪藻土、シナ合板0F
 - 天井：珪藻土
 - 設備一式
- リビング・ダイニング：和室を改修**
- 床：カーペット
 - 扉木：クリーニング、色合わせ
 - 壁：珪藻土
 - 天井：タタミ
- ガラス戸：新設**
- ラウンジ：内装改修**
- 床：カーペット
 - 扉木：クリーニング、色合わせ
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
 - 天井内エアコン隠蔽
- 可動パネル(ラウンジ・リビング)：新設**

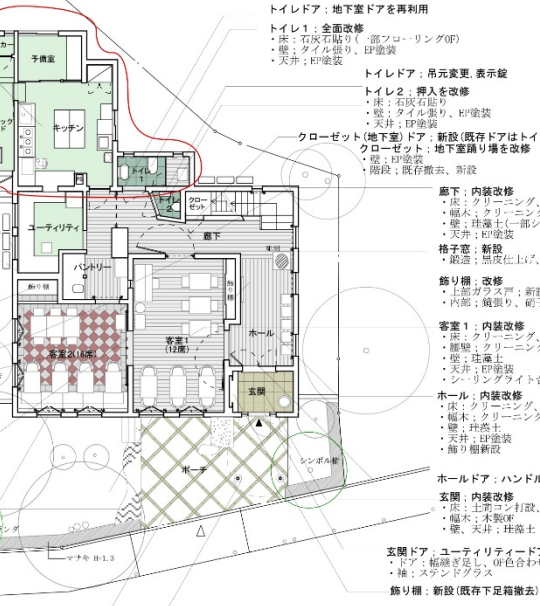


- トイレ：全面改修**
- 床：フLOORリング張り、0F
 - 扉木：木製0F
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
 - 設備一式
- 階段室：内装改修**
- 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
 - 家具一式
- 廊下・ホール：内装改修**
- 床：タタミ置き替え、色合わせ
 - 扉木：クリーニング、色合わせ
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
 - 家具一式
- 収納：押入を改修**
- 床：フローリング張り、0F
 - 扉木：クリーニング、色合わせ
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
 - 家具一式
- 展示壁：新設(既存建具撤去部分)**
- 予備室：内装改修**
- 床：カーペット
 - 扉木：クリーニング、色合わせ
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土

2階平面図 1/200

- 平屋部分：解体・補修(水廻り・土台及び内雨水侵入による躯体腐食)**
- 窓：外装・内装、雨仕切り断熱・新設
 - 構造補修(土台、柱、梁)
 - 床レベル調整
 - アルミサッシ設置

- キッチン廻り：全面改修**
- 床：長尺シート
 - 壁：吹付けタイル
 - 天井：珪藻土
 - 厨房機器一式
- 小窓：新設**
- ユーティリティ：和室を改修**
- 床：長尺シート
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
 - 家具一式
- ユティリティドア：撤去(玄関に再利用)**
- パントリー：和室・押入を改修**
- 床：タタミ置き替え、ワックス掛け
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
 - 天井内エアコン隠蔽
- 飾り棚：床の間に改修**
- 床：タイル模様貼り
 - 壁：珪藻土
 - 天井：クリーニング
 - 家具一式
- 建具撤去：玄関に再利用**
- 客室2：和室改修**
- 床：タイル模様貼り
 - 壁：珪藻土
 - 天井：クリーニング
 - 家具一式
- 客室1・2窓：二重窓新設**
- 建具：再生**
- 既存建具カニューレ塗り
 - 布張り(施工支給品)
- 客室1・2窓：二重窓新設**



- トイレドア：地下室ドアを再利用**
- トイレ1：全面改修**
- 床：石灰石貼り(一部フLOORリング0F)
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
- トイレ2：押入を改修**
- 床：石灰石貼り
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
- クローゼット(地下室)ドア：新設(既存ドアはトイレ2に再利用)**
- クローゼット：地下室跡り場を改修**
- 壁：珪藻土
 - 階段：既存建具、新設
- 廊下：内装改修**
- 扉木：クリーニング、ワックス掛け
 - 壁：珪藻土(一部シナ合板0F)
 - 天井：珪藻土
- 椅子窓：新設**
- 構造：黒皮仕上げ、裏面ワックス
- 飾り棚：改修**
- 上部ガラス戸：新設
 - 内部：鏡張り、硝子機新設
- 客室1：内装改修**
- 床：クリーニング、ワックス掛け
 - 扉木：クリーニング、色合わせ
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
 - エアコン設置
- ホール：内装改修**
- 床：クリーニング、ワックス掛け
 - 扉木：クリーニング、色合わせ
 - 壁：珪藻土
 - 天井：珪藻土
 - 飾り棚新設
- ホールドア：ハンドル錠替**
- 玄関：内装改修**
- 床：上質打設、石灰石貼り
 - 扉木：木製0F
 - 壁：珪藻土
- 玄関ドア：ユーティリティドアを再利用**
- ドア：補修・塗り、0F色合わせ
 - 枠：ステンレス
- 飾り棚：新設(既存下足箱撤去)**

1階平面図 1/200

(既存建物)

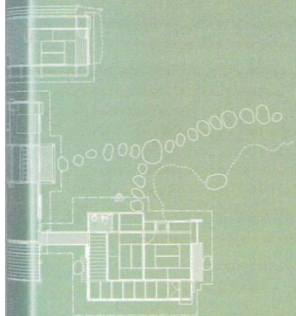
湯河原町吉浜洋館『銀河館』改修計画



足立裕司
内田青蔵
大川三雄
初田 亨
藤谷陽悦
【編著】
石田潤一郎
角 幸博
千代章一郎
中川 理
中森 勉
中屋菊次郎
山形政昭
【著】

再生名住宅

時を超えるデザインII



鹿島出版会



SUNKA STUDIO





まとめ

- 『Joie de Vivre』; 今田美奈子氏の理想との出会い
- 『臆病すぎる対応』; 当面解明できない要素については、不必要な手を加えることを極力避け、後世の研究に委ねる(故鈴木博之名誉教授)
- 『建築ストックの賦活』; 建築文化の継承／upcycle 持続的な街づくり